

こんな活動です

異学年交流や地域の方とのコミュニケーションで、子供たちの社会性を育む

岩手県盛岡市

活動名

繫小学校放課後子ども教室

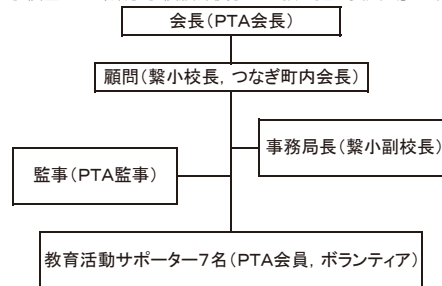
関係する学校名

繫小学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
		1人	0人	15人	169日	20年度	有	無	無	
	実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携					
	繫小学校図書室		有		連携なし					
土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携		
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数		

体制図

盛岡市では、放課後子どもプラン推進のため、子ども教室を設置している小学校区に運営委員会を設置している。繫小学校区では「繫小学校放課後子ども教室推進委員会」を組織



活動の概要
 学校施設の図書室・校庭を利用し、幼児・児童が放課後の時間を過ごしている。繫小学校のPTA会長が、放課後子ども教室の会長を兼務しており、PTAが本会を全面的に後押ししている形で運営されている。また、顧問を繫小学校の校長・つなぎ町内会長が務め、学校の立場や地域の立場からの意見を広く受け入れたり、協力を得たりしやすい体制も整っている。放課後子ども教室は、地域から放課後に子供たちが一緒に過ごす場所設置への要望の声が高まり、教育委員会の協力を得ながら発起へと至った。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ①活動場所が、小学校校舎内の図書室・校庭である。
- ②PTA会長が放課後子ども教室の会長を兼務しており、PTAとしての協力体制が基盤としてある。
- ③小学生は、全員放課後子ども教室に在籍している。
- ④事務局長を小学校副校長が務めており、学校行事との兼ね合いを考慮した運営が行われやすいこと。また、中学生を含めた異学年交流を実施しており、子供たちの社会性を育むことができている。
- ⑤PTA及び地域の方（町内会の児童委員等）が教育活動サポーターとして活躍している。

【実施に当たっての工夫】

- ①年度当初に関係保護者を全員集め、運営についての共通理解を図っている。
- ②毎月1回、全教育活動サポーター・事務局長による合同会議を開き、運営についての情報交換や翌月の計画についての確認を行い、スムーズな運営となるようにしている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ①幼児、児童には、安全な広い場所が保障されており、保護者は安心して子供を預けることができている。
- ②異学年の児童と一緒に活動することで、人間関係について多くのことを学ぶ機会となっている。
- ③運営にあたっているサポーターが地域住民であるため、子ども教室を通じて地域の子供たちを日常的に見守ることで、町内会や子ども会活動の充実にも繋がっている。



「宿題（教えあい）の様子」



「読書の様子」